開館５周年記念

「孤愁（こしゅう）の詩人・画家　蕗谷虹児（ふきやこうじ）展」

町田市民文学館ことばらんど

10/15（土）～12/18（日）　10:00～17:00

※毎週月曜日、第２木曜日休館
※第１・３金曜日は20:00まで開館

観覧料　一般：400円　65歳以上・大学生：200円　高校生以下：無料　※12/18（日）は無料

町田市民文学館では、開館5周年を記念して、町田市玉川学園にて約20年過ごした、蕗谷虹児を紹介する展覧会を開催しています。

「きんらんどんすの　帯しめながら…」の一節で有名な童謡「花嫁人形」の作詩者として知られる蕗谷虹児（1898―1979）は、竹久夢二との出会いにより「少女画報」に挿絵（さしえ）を描き始め、その詩情溢れる繊細な抒情画（じょじょうが）により、大正末期から昭和初期にかけて少女たちに夢を与え絶大な人気を博しました。また、1922（大正11）年に初めての詩画集『銀の吹雪』を刊行。そののち次々と詩画集を出版しましたが、少女たちの熱烈な支持を受け、いずれも版を重ねました。画家修業のため赴いたパリでの成果が織り込まれた詩画集『花嫁人形』（1935）は虹児の代表作となります。

◆

虹児が玉川学園に転居してきたのは1954（昭和29）年春、55歳の時のことで、この頃は絵本の挿絵に加えアニメの制作、念願であった個展の開催、画集の出版など新たな分野へと活動を広げた時期でもありました。

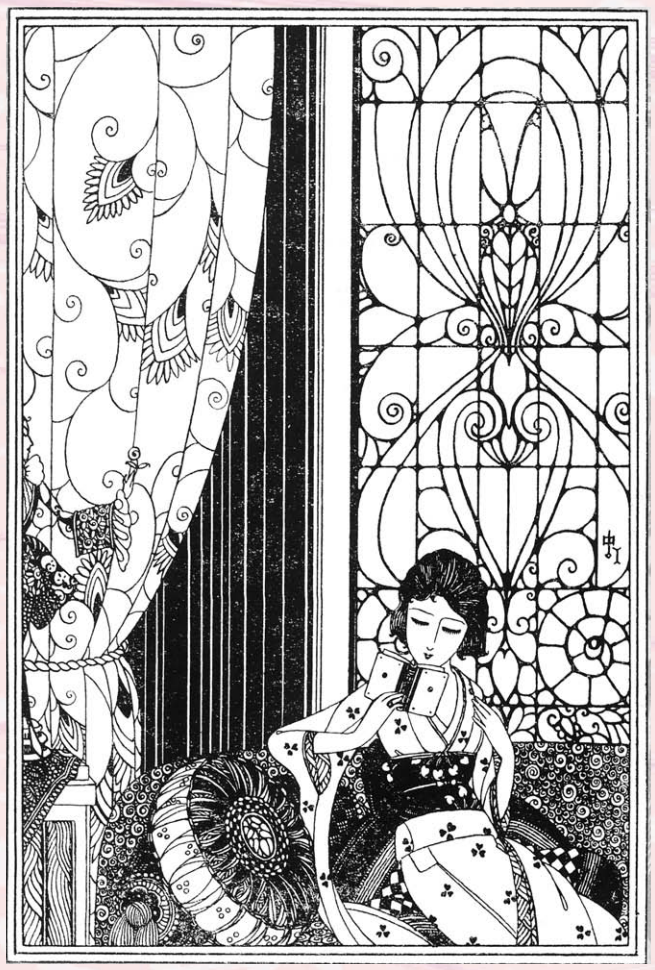
◆

本展では、これまであまり顧みられることのなかった虹児の詩人としての業績を、美しい装幀と繊細な挿絵に彩られた詩画集を通して改めて見直します。また、どんな思いで挿絵を描き続けたのか、挿絵や絵画作品を辿りながらその心情を解き明かします。

新たな虹児の魅力を探しに、ぜひお出かけ下さい。

問い合わせ
町田市民文学館ことばらんど
〒194―0013 原町田4―16―17
☎739・3420

蕗谷虹児


「わがATELIER」（『私の詩画集』より）

関連イベント

「或る夜の夢」

【学芸員による ギャラリー・トーク】
12月6日（火）
18日（日）
いずれも14:00～15:00
申込み不要（展覧会チケットを購入の上、展示室入口にお集まり下さい）

【朗読会】
自叙伝『花嫁人形』でたどる虹児の生涯
11月24日（木）
10:30～11:30
・朗読：ＮＰＯ法人まちだ語り手の会
・会場：町田市民文学館　２階大会議室
・対象：一般
・申込み不要（直接会場にお越し下さい）

町田市民文学館から学習支援事業のご案内

町田市民文学館では、市内の小中学生を対象に、文学に触れあうきっかけ作りとして、文学館や町田ゆかりの作家、文学の楽しさを紹介する学習支援事業を実施しています。

総合的な学習の時間やＰＴＡ主催のレクリエーションの時間等に、ぜひご活用下さい。

事業内容

①小学生対象
・文学館、町田ゆかりの作家の紹介
・俳句をもとにしたゲーム（穴埋め）、紙芝居の上演
・展覧会の案内、鑑賞マナー等

②中学生対象
・文学館、町田ゆかりの作家の紹介
・八木重吉（詩人）の紹介と詩の穴埋め問題
・展覧会の案内等

※授業時間は1時間程度です

これまでに行った事業

①文学館での授業
中学生の皆さんに文学館に来館してもらい、展覧会の解説、町田の文学の紹介を行いました。

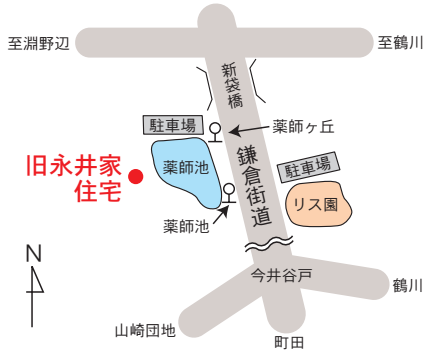
②出張授業
文学館の職員が学校に出向き、俳句をもとにした穴埋めゲーム【俳句であそぼう！】や、紙芝居の上演会を行いました。

申込み方法
電話かファックスにて、文学館「学習支援事業」担当あてに、学校名（団体名）、希望日、希望人数、希望内容をご連絡下さい。

問い合わせ
町田市民文学館ことばらんど
〒194―0013 原町田4―16―17
☎739・3420
FAX 739・3421

連載　町田市の文化財をご存知ですか

第5回　旧永井家住宅（重要文化財）

旧永井家住宅は町田市内唯一の国の重要文化財（建造物）です。もともとは市内小野路町にあったもので、昭和50年に薬師池公園内に移築されました。旧永井家住宅は典型的な多摩丘陵の民家で、17世紀後半に建築されました。都内では最も古い民家に属するものです。このたび移築以来、初めての全面改修が実施され、10月に完了しました。同じく薬師池公園内に移築されている旧荻野家住宅（東京都指定有形文化財）とともに江戸時代の古民家をご覧下さい。

所在：野津田町3424　薬師池公園内
薬師池公園開園時間：6:00～18:00
案内：小田急線町田駅北口（POPビル先）21番乗り場から本町田経由鶴川駅行き、または本町田経由野津田車庫行きバスで「薬師池」か「薬師ヶ丘」下車。